



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

上場会社名 ダイヤモンド電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6895 URL http://www.diaelec.co.jp
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 池永 重彦
問合せ先責任者 （役職名） 執行役員経営管理本部長 （氏名） 安藤 武始 TEL 06-4799-6882
四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	24,401	21.2	508	—	523	—	△1,576	—
25年3月期第2四半期	20,129	5.5	△548	—	△691	—	△554	—

（注）包括利益 26年3月期第2四半期 △1,023百万円（－％） 25年3月期第2四半期 △673百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△174.82	—
25年3月期第2四半期	△61.43	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	28,756	6,029	20.8	662.80
25年3月期	26,944	7,054	26.0	776.80

（参考）自己資本 26年3月期第2四半期 5,976百万円 25年3月期 7,005百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00			
26年3月期（予想）			—	3.00	3.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	16.8	1,100	338.2	900	69.8	△1,150	—	△127.50

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	9,149,400株	25年3月期	9,149,400株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	132,632株	25年3月期	131,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	9,017,503株	25年3月期2Q	9,019,887株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成26年3月期第2四半期の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,074	5.8	99	—	285	—	△1,699	—
25年3月期第2四半期	12,363	△1.5	△506	—	△580	—	△397	—

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、金融政策等による円高の是正や株価の持ち直しを背景に、生産活動や消費に明るい兆しが見え緩やかに回復してきました。海外では欧州で緊縮財政の影響により景気低迷が長期化しておりますが、米国では住宅市況の回復や個人消費の拡大等回復基調で推移いたしました。

このような状況下で当社グループは、成長が見込まれる海外市場及び新製品市場に対する経営資源を重点的に配分するとともに、昨年導入したERPシステムを活用した生産活動の効率化に注力いたしました。当第2四半期連結累計期間の売上高は、自動車機器事業において海外市場が好調に推移したこと及び電子機器事業におけるパワーコンディショナーの市場投入等により244億1百万円（前年同期比21.2%増）、営業利益は5億8百万円（前年同期は営業損失5億48百万円）、経常利益は為替差益の発生により5億23百万円（前年同期は経常損失6億91百万円）、四半期純損失は独禁法関連損失の一括計上に伴い15億76百万円（前年同期は四半期純損失5億54百万円）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

① 自動車機器事業

自動車機器事業は、国内市場は伸び悩んだものの北米の伸長、海外市場で中国での新規品の立ち上がり、タイ向け輸出の増加等により、売上高174億92百万円（前年同期比25.6%増）と大幅に増加いたしました。利益面では、売上増が、高水準の研究開発費、生産拡大に向けた投資費用の発生等を吸収し、セグメント利益は9億9百万円（前年同期はセグメント損失63百万円）となりました。

② 電子機器事業

電子機器事業につきましては、太陽光発電用パワーコンディショナーの市場投入が貢献して売上高は69億9百万円（前年同期比11.4%増）となりました。利益面でもパワーコンディショナー売上に貢献し、セグメント利益は3億50百万円（前年同期比34.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の増加8億5百万円、原材料等のたな卸資産の増加4億89百万円、建設仮勘定の増加4億76百万円、投資有価証券の増加3億19百万円、現金及び預金の減少3億43百万円等により、前連結会計年度末比18億12百万円増加し、287億56百万円となりました。負債は、支払手形及び買掛金の増加1億78百万円、未払金の増加7億10百万円、賞与引当金の増加3億35百万円、長期借入金の増加4億97百万円、長期未払金の増加10億87百万円、短期借入金の減少2億31百万円等により、前連結会計年度末比28億37百万円増加し、227億26百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定の増加4億29百万円、利益剰余金の減少15億76百万円等により60億29百万円となり、自己資本比率20.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期の連結業績予想につきましては、平成25年7月17日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細は、平成25年11月8日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,395,753	3,052,320
受取手形及び売掛金	6,699,192	7,504,407
商品及び製品	1,170,784	1,384,026
仕掛品	383,782	452,005
原材料及び貯蔵品	1,915,210	2,123,591
その他	1,181,056	1,212,603
貸倒引当金	△16,391	△11,509
流動資産合計	14,729,387	15,717,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,655,894	2,654,859
機械装置及び運搬具（純額）	4,264,226	4,326,143
土地	2,291,613	2,290,537
建設仮勘定	539,401	1,015,498
その他（純額）	574,708	607,000
有形固定資産合計	10,325,844	10,894,040
無形固定資産	372,022	359,325
投資その他の資産		
投資有価証券	972,149	1,291,781
その他	547,143	496,431
貸倒引当金	△2,250	△2,250
投資その他の資産合計	1,517,042	1,785,962
固定資産合計	12,214,909	13,039,327
資産合計	26,944,297	28,756,771

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,569,703	7,748,615
短期借入金	4,139,256	3,907,634
1年内返済予定の長期借入金	1,413,278	1,325,640
未払金	1,981,819	2,692,085
未払法人税等	50,506	160,861
賞与引当金	276,339	612,254
その他	431,956	669,465
流動負債合計	15,862,860	17,116,556
固定負債		
長期借入金	2,130,072	2,627,707
長期未払金	585,999	1,673,004
退職給付引当金	779,770	776,723
役員退職慰労引当金	235,105	238,745
その他	295,905	294,184
固定負債合計	4,026,852	5,610,365
負債合計	19,889,712	22,726,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,190,000	2,190,000
資本剰余金	3,882,941	3,882,941
利益剰余金	1,537,236	△39,210
自己株式	△61,220	△61,688
株主資本合計	7,548,957	5,972,042
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259,130	380,625
繰延ヘッジ損益	1,619	△1,583
為替換算調整勘定	△804,617	△374,778
その他の包括利益累計額合計	△543,867	4,262
少数株主持分	49,495	53,543
純資産合計	7,054,585	6,029,849
負債純資産合計	26,944,297	28,756,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	20,129,536	24,401,604
売上原価	16,956,583	20,180,563
売上総利益	3,172,952	4,221,041
販売費及び一般管理費	3,721,452	3,712,972
営業利益又は営業損失 (△)	△548,500	508,068
営業外収益		
受取利息	4,261	876
受取配当金	9,041	10,506
為替差益	—	65,096
その他	43,539	42,131
営業外収益合計	56,842	118,612
営業外費用		
支払利息	53,061	54,387
手形売却損	914	2,159
為替差損	138,829	—
支払手数料	2,559	37,517
その他	4,821	9,345
営業外費用合計	200,186	103,409
経常利益又は経常損失 (△)	△691,844	523,270
特別利益		
固定資産売却益	5,785	22,305
特別利益合計	5,785	22,305
特別損失		
固定資産売却損	157	164
固定資産除却損	628	5,171
投資有価証券評価損	3,081	—
独禁法関連損失	—	1,940,936
特別損失合計	3,866	1,946,271
税金等調整前四半期純損失 (△)	△689,925	△1,400,696
法人税等	△140,708	170,601
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△549,216	△1,571,297
少数株主利益	4,919	5,148
四半期純損失 (△)	△554,136	△1,576,446

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△549,216	△1,571,297
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,614	121,495
繰延ヘッジ損益	5,968	△3,203
為替換算調整勘定	△48,760	429,838
その他の包括利益合計	△124,406	548,130
四半期包括利益	△673,623	△1,023,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△678,543	△1,028,315
少数株主に係る四半期包括利益	4,919	5,148

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報等が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「自動車機器事業」、「電子機器事業」の2つの事業を基本に構成されており、各事業本部は、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって当社は、「自動車機器事業」、「電子機器事業」の2つを報告セグメントとしております。

「自動車機器事業」は、ガソリンエンジン用点火コイル、ミッションスイッチ、回転センサー、車載用制御基板等を製造・販売しております。

「電子機器事業」は、ファンヒーター用・エアコン用・給湯器用等の電子制御機器及び電子着火装置等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車機器事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,927,865	6,201,671	20,129,536	—	20,129,536
セグメント間の内部売上高 又は振替額	—	—	—	—	—
計	13,927,865	6,201,671	20,129,536	—	20,129,536
セグメント利益又は損失 (△)	△63,874	261,420	197,546	(746,046)	△548,500

(注) 1. セグメント利益の調整額746,046千円は、各報告セグメントに配分しない全社費用746,046千円であります。

なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車機器事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,492,274	6,909,330	24,401,604	—	24,401,604
セグメント間の内部売上高 又は振替額	—	—	—	—	—
計	17,492,274	6,909,330	24,401,604	—	24,401,604
セグメント利益	909,547	350,432	1,259,980	(751,911)	508,068

(注) 1. セグメント利益の調整額751,911千円は、各報告セグメントに配分しない全社費用751,911千円であります。

なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。